

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成26年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県立あさひワークホーム	所管課	障害福祉課
所在地	韮崎市旭町上條南割3294	設置年月日 (改築年月日等)	昭和58年5月1日
管理方式	指定管理者(社会福祉法人山梨県障害者援護協会、平成18年4月1日～)		
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立障害者支援施設設置及び管理条例		
設置目的	身体障害者に必要な指導及び訓練を行い、自立した日常生活や社会参加を図ること。		
主な施設内容 (定員等)	主な施設内容:管理及び居住棟(1580.92㎡)(事務室、居室、食堂、会議室、浴室、厨房、静養室)、作業棟(291.12㎡)、トラックヤード、製品置き場、倉庫(63㎡) 定員:生活介護(38人)、就労移行支援(12人)、就労継続B型(30人)、施設入所支援(40人)、短期入所(5人)		
主な業務内容	施設及び設備器具の維持保全に関する業務 利用者に対するサービス業務(生活介護、就労移行支援、就労継続B型、施設入所支援、短期入所) その他知事が必要と認める業務		

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	近隣施設 ・山梨県立あけぼの医療福祉センター:医療型障害児入所(療養介護)(80人)、 児童発達支援(15人)、生活介護(15人)、短期入所(15人) ・山梨県立育精福祉センター成人寮:生活介護(105人)、施設入所支援(90人)、 短期入所(15人)
---------------------	--

3 利用状況

単位:人、%

		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度 (目標値)
利用者数	生活介護	35	39	39	
	就労移行支援	14	10	10	
	就労継続支援B型	29	33	31	
	施設入所支援	39	38	35	
	短期入所	2	4	7	
	利用者数合計	119	124	122	
	目標値	125	125	125	125
目標値設定の考え方及びその理由	施設の性格上、利用者数に目標値を設定することは馴染まないことから定員を目標値とする	施設の性格上、利用者数に目標値を設定することは馴染まないことから定員を目標値とする	施設の性格上、利用者数に目標値を設定することは馴染まないことから定員を目標値とする	施設の性格上、利用者数に目標値を設定することは馴染まないことから定員を目標値とする	
対24年度比	100.0%	104.2%	102.5%	105.0%	
稼働率	95.2%	99.2%	97.6%		

4 指定管理業務の収支状況

単位：円、%

		平成25年度	平成26年度 (計画値)	平成26年度 (実績値)	平成27年度 (計画値)
収 入	施設利用料	193,360,707	190,000,000	190,446,477	190,000,000
	指定管理者委託料	0	0	0	0
	その他	14,319,091	16,590,000	14,526,657	15,530,000
	収入合計(A)	207,679,798	206,590,000	204,973,134	205,530,000
支 出	人件費	116,288,646	119,890,000	117,537,421	116,800,000
	県への納付金	0	0	0	0
	管理運営費	71,251,299	86,700,000	67,818,536	88,730,000
	うち外部委託費(B)	1,618,529	2,000,000	1,654,968	1,900,000
	支出合計(C)	187,539,945	206,590,000	185,355,957	205,530,000
収支差額(A-C)		20,139,853	0	19,617,177	0
外部委託比率(B÷C)		0.9%	1.0%	0.9%	0.9%
利用者一人当たりの経費					

5 利用者満足度

実施方法等	実施時期：平成26年9月及び平成27年3月 実施方法：利用者へのアンケート 回答数：2回の合計139人
-------	---

単位：%

調査項目	満足	どちらかといえ ば満足	どちらかといえ ば不満	不満
施設全般	44.8%	36.6%	11.9%	6.7%
行事	60.6%	26.5%	10.6%	2.3%
食事	40.9%	37.1%	10.6%	11.4%
入浴等の介護	69.1%	20.6%	7.4%	2.9%
健康管理	60.2%	20.4%	12.6%	6.8%
利用者のケア	50.3%	30.4%	12.6%	6.7%
金銭管理	48.1%	30.9%	19.8%	1.2%
作業	54.9%	29.8%	12.2%	3.1%
各項目の平均	53.6%	29.0%	12.2%	5.1%

利用者の意見	施設内の設備のメンテナンスをしっかりと欲しい。 もっと行事を増やして欲しい。 食事の量や味付けをもっと工夫して欲しい。 友達の接するような態度をとる職員がいる。
利用者の意見への対応	定期的にメンテナンスを実施しており、緊急度の高い設備から修繕していきま す。 作業との両立を図り、より多くの利用者が参加できるよう企画していきます。 年4回の給食委員会にて意見・要望を聞き、給食に反映していきます。 接遇・虐待防止・権利擁護研修などを通じて職員に徹底していきます。

6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	法令、業務仕様書等に基づき、適正に業務を執行した。	業務仕様書に基づき概ね適正に実施されている。施設・設備の老朽化が目立つため、利用者の安全性に留意し、保守点検等で異常が確認された場合は県に報告すること。
運営業務	事業計画書に基づき、適正に業務を執行した。	事業報告書及び現地確認の結果、概ね適正に実施されている。引き続き利用者個々の特性に鑑みた個別支援計画を策定し、質の高いサービスの提供のために努力されたい。
自主事業	該当なし	該当なし
利用状況	各サービス事業の年間利用実績は、以下のとおりであり、概ね計画どおり執行ができた。 ・生活介護 102%・施設入所支援 87%・就労移行支援 79%・就労継続B型 104%・短期入所 145%	引き続き、利用状況についての情報をホームページ上で積極的にPRするなど、利用促進のための広報活動に取り組み、関係機関とも連携を図りながら、安定的な運営に努められたい。
収支状況	平成24年度から実施している生活介護及び短期入所が順調であり、昨年度並みの収益を確保できた。	安定した施設の経営がなされている。なお、施設・設備の老朽化に伴い、修繕費の増加が予想されるため、今後も、計画的な修繕及び経費の節減に努力されたい。
利用者満足度	「満足」「どちらかといえば満足」との回答が多く出ている。今後においても利用者の視点に立ったサービスの提供を心がけていく。	利用者の満足が図られており、概ね良好な結果であったが、接遇などの要望については速やかに対応するなどし、利用者の視点に立った運営に努めること。

<p>運営目標の達成状況</p>	<p>個別支援計画に沿ったサービスを提供するとともに、定期的な評価・アセスメントを実施することで、利用者ニーズに合った質の高いサービスを適時に提供できた。個々の利用者の状況を把握し、必要に応じた支援を行うことにより、利用者の生活の質を向上させることができた。</p>
<p>施設所管課による総合的な評価及び指導事項</p>	<p>施設の老朽化に伴う維持管理についてはその都度改善しており、施設管理・運営業務等について、条例、協定等に基づき適正に履行した。 質の高いサービスを提供しつつ効率的に運営されている。 利用者ニーズの把握に努め、利用者サービスの向上に努力した。</p>
<p>施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況</p>	<p>条例、協定等に基づき適正な執行を行い、施設・設備については利用者の安全や利便性に留意し、随時、修繕を行います。 サービス向上に努めるとともに、効率的な施設経営を行い、安定した経営の継続を目指します。 利用者満足度調査の結果を踏まえ、利用者個々のニーズに対応するよう努力します。</p>

7 管理体制(組織図)

平成26年4月1日現在

